

工 事 概 要

工事延長				m	53
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	m2	67	河床張コンクリート工	m2	42
路側防護柵工	m	32	アスファルト舗装工	m2	10
仮設工	式	1			

施 工 理 由

本工事は、普通河川鞍馬川において、護岸の損傷箇所の復旧を行うものである。					
--------------------------------------	--	--	--	--	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年7月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年7月	
基 準 適 用 年 月	2026年7月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 た る 工 種	01:河川工事	
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（2）－2	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（2）－2	1.1
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

見積参考資料（細別単価）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

工種	種別	細別	規格・条件	単位	単価(円)	備考
構造物撤去工	運搬処理工	処分費	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	kg	80	管理費区分T
構造物撤去工	運搬処理工	残土等処分	砂質土	m3	5,000	管理費区分T
構造物撤去工	運搬処理工	残土等処分	自然石	t	15,000	管理費区分T

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
築堤・護岸		式	1				
河川土工		式	1				
掘削工		式	1				
掘削	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量: 小規模(標準)	m3	90				単 1号(概)
掘削	土質:軟岩, 施工方法:片切掘削	m3	9				単 2号(概)
法覆護岸工		式	1				
作業土工		式	1				
床掘り (参考数量)	土砂	m3	30				単 3号
床掘り (参考数量)	軟岩	m3	5				単 4号
埋戻し (参考数量)		m3	20				単 5号
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)		式	1				
現場打基礎コンクリート		m	15				単 6号
現場打小口止コンクリート		m3	6				単 7号

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
コンクリートブロック積		m2	67				単 8号
胴込・裏込材(砕石)		m3	40				単 9号
現場打天端コンクリート		m3	2				単 10号
間詰工		式	1				
間詰コンクリート		m3	6				単 11号
河床張コンクリート工		式	1				
河床張コンクリート		m2	42				単 12号
雑工(すりつけ工)		式	1				
石積		m2	27				単 13号
胴込・裏込コンクリート		m3	7				単 14号
裏込材		m3	13				単 15号
現場打天端コンクリート		m3	0.6				単 16号
付帯道路工		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事					事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
路側防護柵工			式	1				
ガードレール		ガードレール規格(標準型・土中用):塗装品 Gr-C-4E, 施工規模:21m以上50m未満,曲線部補正:無	m	32				単 17号
根巻コンクリート			m3	3				単 18号
型枠 (参考数量)			m2	17				単 19号
アスファルト舗装工			式	1				
下層路盤(車道・路肩部)		路盤材種類:再生クラッシュラン RC-40, 仕上り厚:150mm	m2	10				単 20号(概)
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材種類:再生粒度調整砕石 RM-30, 仕上り厚:50mm	m2	10				単 21号(概)
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材規格:再生AS安定処理25, 仕上り厚:100mm	m2	10				単 22号(概)
基層(車道・路肩部)		材料種類:再生粗粒度アスコン(20), 舗装厚:40mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	10				単 23号(概)
表層(車道・路肩部)		材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	10				単 24号(概)
区画線工			式	1				
溶融式区画線		施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗布厚:厚1.5mm, 排水性舗装:無し	m	20				単 25号(概)
構造物撤去工			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事					事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
防護柵撤去工		式	1					
防護柵撤去（カーポートレール）		m	32					単 26号（概）
構造物取壊し工		式	1					
石積撤去		m2	19					単 27号（概）
舗装版切断	舗装版種別：アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚：15cm以下	m	22					単 28号（概）
舗装版破碎	舗装版種別：アスファルト舗装版, 舗装版厚：9cm	m2	11					単 29号（概）
運搬処理工		式	1					
殻運搬	アスファルト殻（掘削）	m3	1					単 30号（概）
廃プラスチック積込・運搬（人力積込）		kg	755					単 31号（概）
土砂等運搬	砂質土	m3	100					単 32号（概）
石材運搬	自然石	m3	11					単 33号（概）
現場発生品運搬	スクラップ	t	0.31					単 34号（概）
殻処分	アスファルト殻（掘削）	m3	1					単 35号

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事					事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	kg	755				単 36号
残土等処分		砂質土	m3	100				単 37号
残土等処分		自然石	t	17				単 38号
スクラップ 控除		ﾍﾋﾞｰH3	t	-0.31				単 39号
仮設工			式	1				
水替工			式	1				
ﾌｵﾝﾌﾟ 設置・撤去 （参考数量）			箇所	2				単 40号
ﾌｵﾝﾌﾟ 排水 （参考数量）		排水量:0以上120(m3/h)未満, 全揚程:10m, 排水方法:作業時排水	日	6				単 41号
仮水路工			式	1				
大型土のう （参考数量）			袋	9				単 42号(概)
暗渠排水管 （参考数量）			m	53				単 43号(概)
交通管理工			式	1				
交通誘導警備員			人日	46				単 44号

設計内訳書（本01）

工事名	河川維持補修（鞍馬川）工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工 概略発注工を除く直接工事費の 39.2%以内		式	1				(概)を参照
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				

設計内訳書 (本01)

[illegible]

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	掘削	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量: 小規模(標準)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	掘削	土質:軟岩, 施工方法:片切掘削	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		軟岩, 片切掘削, 無し, 無し	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	床掘り (参考数量)	土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	床掘り (参考数量)	軟岩	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		岩塊・玉石, 標準, 無し, 無し	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	埋戻し (参考数量)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	現場打基礎コンクリート		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打基礎コンクリート		18-8-40(高炉), 無し, 一般養生・特殊養生(練炭)	m3	1. 4				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	現場打小口止コンクリート		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打小口止コンクリート		18-8-40 (高炉), 一般養生	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	コンクリートブロック積		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリートブロック積工		JIS粗面 150kg/個未満, 無し, 無し, 練積, 有 (胴込+裏込), 0. 37m3/m2, 18-8-40 (高炉)	m2	1			単 45号	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	胴込・裏込材(碎石)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
胴込・裏込材(碎石)		間知・平・連節・緑化ﾌﾟﾛｯｸ, 再生碎石 RC-40	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	現場打天端ｺﾝｸﾘｰﾄ		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打天端ｺﾝｸﾘｰﾄ		18-8-40(高炉), 一般養生	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	間詰コンクリート		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		無筋・鉄筋構造物,パッタホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	河床張コンクリート		単位	m2	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		無筋・鉄筋構造物,パッタホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	3				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	石積		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
石積(張)		積工, 練石, 雑割石	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	胴込・裏込コンクリート		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
胴込・裏込コンクリート		積工, 18-8-40(高炉)	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	裏込材		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
裏込材(クラッシュラン)		積工, 再生クラッシュラン RC-40	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	現場打天端コンクリート		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打天端コンクリート		18-8-40(高炉), 一般養生	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	カーポートレール	カーポートレール規格(標準型・土中用):塗装品 Gr-C-4E, 施工規模:21m以上50m未満,曲線部補正:無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵設置工(カーポートレール設置工)		土中建込, Gr-C-4E 塗装品, 21m以上50m未満, 無, 無, 無, 加算無し	m	1			単 46号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	根巻コンクリート		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-40(高炉), 一般 養生, 無し, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	型枠 (参考数量)		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
型枠		一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クラッシュラン RC-40, 仕上り厚:150mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(車道・路肩部)		150mm, 1層施工, 再生クラッシュラン RC-40, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生粒度調整碎石 RM-30, 仕上り厚:50mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
上層路盤(車道・路肩部)		再生粒度調整碎石 RM-30, 50mm, 1層施工, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材規格:再生AS安定処理25, 仕上り厚:100mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種), 1. 4m未満(仕上厚50mm超100mm以下, 100mm, プライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	基層(車道・路肩部)	材料種類:再生粗粒度アスコン(20), 舗装厚:40mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基層(車道・路肩部)		1. 4m未満(仕上厚50mm以下), 40mm, 再生粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	表層(車道・路肩部)	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		1. 4m未満(仕上厚50mm以下), 30mm, 再生密粒度アスコン(13), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.5mm,無し,無し,含有量15～18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 47号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	防護柵撤去(カートリール)		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵撤去工(カートリール撤去工)		土中建込・標準型,Gr-C-4E,無,無	m	1			単 48号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 27号	石積撤去		単位	m2	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	1. 2			[] [1]	
バックホウ運転			日	0. 6			単 49号	[] [1]
諸雑費(率+まるめ)		10%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm 以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 29号	舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:9cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 30号	殻運搬	アスファルト殻(掘削)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11. 5km以下, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 31号	廃ﾌﾟﾗｽチック積込・運搬 (人力積込)		単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
廃ﾌﾟﾗｽチック積込 人力積込			kg	1			単 50号	
廃ﾌﾟﾗｽチック運搬 人力積込		有, 20km以上30km未満	kg	1			単 51号	
合計								
単価							円／kg	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 32号	土砂等運搬	砂質土	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, ハック材山積0. 28m3(平積0. 2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 13. 0km以下	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号	石材運搬	自然石	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, ハック材山積0. 28m3(平積0. 2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 27. 0km以下	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 34号	現場発生品運搬	スクラップ	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t, 有り, 27. 5km以下	t	1				
現場発生品及び支給品積込・荷卸		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t	t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 35号	殻処分	アスファルト殻(掘削)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻(掘削)			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 36号	処分費	廃プラスチック	単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 廃プラスチック			kg	1				
合計								
単価							円/kg	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 37号	残土等処分	砂質土	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
残土等処分			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 38号	残土等処分	自然石	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
残土等処分			m3	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 39号	スクラップ [°] 控除	ヘル [°] -H3	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ [°] H3			t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 40号	ポンプ設置・撤去 (参考数量)		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ポンプ設置・撤去			箇所	1			単 52号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 41号	ポンプ排水 (参考数量)	排水量:0以上120 (m3/h) 未満, 全揚程:10m, 排水方法:作業時排水	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ポンプ運転		0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日	1			単 53号	
合計								
単価							円／日	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 42号	大型土のう (参考数量)		単位	袋	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
大型土のう工		製作・設置, 流用土, 5m以下, -3m<=H<=2m	袋	1			単 54号	
大型土のう工		撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m	袋	1			単 55号	
合計								
単価							円／袋	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 43号	暗渠排水管 (参考数量)		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
暗渠排水管 ダブル構造 φ800			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 44号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 56号	
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 45号	コンクリートﾌﾟﾛｯｸ積工	JIS粗面 150kg/個未満, 無し, 無し, 練積, 有(胴込+裏込), 0. 37m3/m2, 18-8-40 (高炉)	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ﾌﾟﾛｯｸ積工 昼間 制約無 単価補正1. 000 (FP3)			m2	100				
コンクリート積ﾌﾟﾛｯｸ JIS粗面 150kg/個未満			m2	100				
生コンクリート 18-8-40 高炉			m3	41. 44				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 46号	防護柵設置工(カーポートレベル設置工)	土中建込, Gr-C-4E 塗装品, 21m以上50m未満, 無, 無, 無, 加算無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
カーポートレベル設置工 土中建込用 Gr-C-4E 塗装 単価補正1. 200 (FP3)			m	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 47号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無 単価補正1. 000 (FP3)			m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白			kg	570			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm			kg	25			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用			kg	25			[] [1]	
軽油			L	40			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		5%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 48号	防護柵撤去工(ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工)	土中建込・標準型, Gr-C-4E, 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工 土中建込用 Gr-A、B、C-4E 単価補正1. 000 (FP3)			m	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 49号	ハックホリ運転		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)			人	1				
軽油			L	22. 8				
ハックホリ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0. 28m3 (平積0. 2m3) 1. 7t吊			日	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 50号	廃プラスチック積込 人力積込		単位	kg	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	0.063				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/kg	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 51号	廃プラスチック運搬 人力積込	有, 20km以上30km未満	単位	kg	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		20, 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を 適用しない, 0, しない, しない, 0時間	日	0.38			単 57号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/kg	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 52号	ポンプ 設置・撤去		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	0. 5				
特殊作業員			人	0. 1				
普通作業員			人	2				
バックホウ運転			日	0. 5			単 58号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 53号	ポンプ 運転	0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員			人	0. 14			[] [1]	
工事用水中ポンプ 運転		0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日	1			単 59号	[] [1]
発動発電機運転		0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日	1			単 60号	[] [1]
諸雑費 (率+まるめ)		5%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 54号	大型土のう工	製作・設置, 流用土, 5m以下, -3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	0. 294			[] [1]	
特殊作業員			人	0. 294			[] [1]	
普通作業員			人	0. 294			[] [1]	
大型土のう袋材 H=1. 08m W=1. 1m			袋	10				
バックホウ(クローラ型)運転		製作・設置, 5m以下, -3m<=H<=2m	日	0. 294			単 61号	
諸雑費(率+まるめ)		1%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／袋	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 55号	大型土のう工	撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	0. 087			[] [1]	
特殊作業員			人	0. 087			[] [1]	
バックホウ(クローラ型)運転		撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m	日	0. 087			単 62号	
諸雑費(率+まるめ)		0. 4%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／袋	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 56号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／人日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 57号	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	20, 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)			人	1				
軽油			L	21				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		機械条件: 供用 持込	供用日	1. 28				
タイヤ損耗費 2～3t積級 良好 供用日			供用日	1. 28				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 58号	バックホリ運転		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)			人	1				
軽油			L	45				
バックホリ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0. 8m3 (平積0. 6m3) 2. 9t吊			日	1. 47				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

						単価使用年月	2026. 07	
						歩掛適用年月	2026. 07	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 59号	工事用水中ポンプ 運転	0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
工事用水中ポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径200mm 全揚程10m			日	1. 2				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 60号	発動発電機運転	0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
軽油			L	46				
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 45kVA			日	1. 2				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 61号	ハックホウ(クローラ型)運転	製作・設置, 5m以下, -3m<=H<=2m	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)			人	1				
軽油			L	63				
ハックホウ(クローラ)後方超小旋回クレーン 山積0. 45m3(平積0. 35m3)吊2. 9t			日	1. 28				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 62号	ハックホウ(クローラ型)運転	撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)			人	1				
軽油			L	101				
ハックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0. 8m3(平積0. 6m3)2. 9t吊			日	1. 21				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／日	

特記仕様書（個別工事編）

工事名 河川維持補修（鞍馬川）工事

工事場所 京都市左京区鞍馬本町 地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和8年4月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更）

- 1 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下「調達検討資材」）の調達に必要な経費（以下「別途調達経費」）について、設計変更を行う対象工事である。
- 2 調達検討資材は下表を想定している。これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

表－調達検討資材

資材名	規格	単価適用年月	単価適用地区
トラフィックペイント 溶融型	3種1号ビーズ 15～18 白	R8. 7月	I地区

- 3 受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。

- ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合
- ② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
- ③ 調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）

- 4 受注者は、別途調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

第3条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又

は「月単位の週休 2 日」）であり、「京都市建設局週休 2 日工事実施要領」

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>) に基づいて実施する。ただし、「通期の週休 2 日」は必須である。

- 2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休 2 日（土日）」又は「月単位の週休 2 日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休 2 日（土日）」又は「月単位の週休 2 日」の実施内容を反映させること。
- 3 「完全週休 2 日（土日）」又は「月単位の週休 2 日」を達成した場合は、工事成績評価の審査項目「創意工夫」において、加点対象となる。
- 4 受注者は、本市が週休 2 日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休 2 日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。
- 5 工事標示板に「京都市建設局週休 2 日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第 4 条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>) に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評価の審査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第 5 条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第 6 条（前払金）

前払金は、請負代金の 40%以内とし、中間前払金は、同様に 20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照 (<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>)

現場条件に関する事項

第7条（現場条件）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等に留意すること。

- ・本工事施工箇所は賀茂川漁業協同組合の遊漁区間であるため、生態系に配慮しつつ施工すること。

第8条（工程）

- ・賀茂川漁業協同組合が3月に稚魚の放流を行うため、河川内の作業は必ず2月末までに完了させること。

第9条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配 置 場 所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編 成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
交通規制箇所	2 名	交通誘導警備員 B 2 名	昼 間	無

- 2 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第10条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

土木工事施工管理基準「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料

材 料・製 品	備 考
コンクリート積みブロック	「品質管理基準及び規格値」 (区分・項目・方法・頻度)

第 11 条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第 12 条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表 3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

「共通仕様書（3-1-1-4）の「表 3-1-1 段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認

種 別	細 別	確 認 時 期
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	現場打基礎コンクリート	設置完了時
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	コンクリートブロック積	埋戻し前

4 建設副産物に関する事項

第13条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成23年4月1日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるA、B2、D、E票については、その原本を監督職員へ提示すること。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
アスファルト塊 （掘削）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都市左京区静市野中町395-1番地、399-1番地、400-1番地	設計運搬距離 L = 7.1 km
自然石	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花町34番地	設計運搬距離 L = 24.2 km
廃プラスチック類	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都市南区上鳥羽南鉾立町13	設計運搬距離 L = 23.0 km

2 舗装切断時等において発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時等において発生する濁水を回収し、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

3 建設発生土が発生する場合の対応（指定地処分）

受入地が発行する書類、伝票などの写しを監督職員に随時提出するとともに、その原本との照合による確認を検査時まで監督職員に受けるものとする。

なお、建設発生土の搬出に当たり、仮置きが必要な場合は、沿道環境に配慮した搬出計画を立てるものとし、書面等により事前に監督職員の確認を受けること。

原則、下表に示す受入先へ搬出するものとするが、土質性状や搬入時期等により搬出できない場合は、監督職員と協議のうえ、その指示によるものとする。

ただし、実施日において、公共工事間で流用可能な場合は、工事間流用を最優先するものとし、設計変更の対象とする。

<建設発生土>

建設副産物	受入場所	備 考
建設発生土	(指定地処分) 株式会社山下組 京都府京都市左京区静市静原町 1090-1 他	設計運搬距離 L = 10.9 km

本工事では土壌調査費等を計上していないが、建設発生土について、以下の事項のいずれかに該当する場合は土壌調査が必要となる。その場合は、設計変更の対象とする。

- (1) 指定している受入場所がある地方公共団体の関係法令に基づく土地の埋立等の許可を得た事業者である場合
- (2) 本工事の土砂等の性状（色、臭い等）や廃棄物の混入等の状況が埋立基準に適合しないおそれがある場合
- (3) 上記の(1)(2)以外に土壌調査が必要となった場合

なお、土壌調査を実施することとなる場合は、建設発生土の搬出前に土壌調査を実施し、以下の資料を監督職員に提出すること。

- (1) 土壌分析結果証明書（計量法第122条第1項の規定により登録された計量士のうち、濃度に係る計量士が発行した土壌の分析結果を証する書類（測定方法を明示したもの））
- (2) (1)の試料を採取した地点を示す図面及び当該地点の写真

4 建設発生土の受入地の変更

土質性状や搬入時期等により指定する受入地に搬出ができない場合、監督職員は京都市土木積算システム設計単価第5編及び公共物GISに掲載している他の施設の中から積算上の2番目以降の受入地（以下、「積算受入地」という。）を順次指定し、受注者は搬出の可否を確認するものとする。

積算受入地への建設発生土の搬出について、監督職員と協議のうえ決定するものとし、設計変更の対象とする。

なお、受注者は、積算受入地に代えて、京都市土木積算システム設計単価第5編及び公共物GISに掲載している他の施設、又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設の中から別の受入地（以下、「提案受入地」という。）を提案することができる。

提案受入地への建設発生土の搬出が適正であると認められる場合はこれを妨げないが、設計変更の対象としない。また、提案受入地での処分に掛かる費用が、積算受入地での処分に掛かる費用を下回る場合は、減額の設計変更を行うものとする。

5 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH3)	京都府京都市南区上鳥羽石橋町 235 番地	設計運搬距離 L = 24.7 km

第 14 条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

(1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和 7 年 6 月 1 日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

(2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を別に定める 18 条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18 条に基づく報告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第15条（工事書類の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の35日前までに提出すること。また、完成検査に必要な工事書類については、工期末の20日前までに提出すること。

第16条（情報共有システムの利用）

- 1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和8年8月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

- 2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。
- 3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。
- 4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

第17条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

1 目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。

2 実施内容

（1） 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやiPhone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけではなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、

受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

(3) 費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

(4) 成績評価

遠隔臨場を実施した工事の成績評価は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

箇所図



■ 本工事施工箇所